

# 横須賀・三浦 放射線技師会報

## 主な記事

- 巻頭言 新倉政和
- 平成9年度総会報告 石島 宏
- 第1回理事会報告 二田 勇
- 地区委員報告 新倉雅人
- 50周年実行委員会報告 服部祐治
- ゴルフ大会奮戦記 羽布津嘉宏
- 編集後記 柳沢正和



鳥居かほり講演会



No. 70

Vol-22-No.1 1. Jul. '98

発行・横須賀三浦放射線技師会広報

## 50周年記念式典を終えて

会長 新倉政和

平成10年5月23日(土)15時より、横須賀三浦放射線技師会創立50周年記念祝賀行事が挙行された。横須賀プリンスホテル5階三浦の間役員集合時間はその2時間前13時であったが、30分前には殆どの役員が集合していた。何という気合いであろうか。2年前、準備委員会が発足昨年、それが実行委員会へとなってから、あっという間の1年間であった

記念講演会には、女優・鳥居かほりさんをお招きし『私のカルテ』と題した講演をして頂いた。普段お目にかかるチャンスがない方の、凡人にはわからない苦労等をお話され、華やかな世界も大変であるなど痛感させられた。サラリーマンは具合が悪ければ休むことができるが、自分たちは休むということは休演となり、大きな負債を抱えてしまう。また共演者にも多大な迷惑をかけることになり、休むことは許されないと力説された。安易な気持ちで休みが取れる、我々は優雅なのかもしれない。

記念式典には、小泉厚生大臣の代理で実弟の小泉正也氏、沢田横須賀市長、久野三浦市長、長谷川県技師会会長にご挨拶を頂いた。法人格も何もない一介の会の元にある。当会のどこにそんなパワーが潜んでいるのだろう・・・考えるに50年という歴史がそのパワーの源ではないかと思われる。脈々と築きあげてきた伝統と実績は今後も継承されて60年・そして100年へと導いてくれると信じている。

特にご来賓の両市長の挨拶に、三浦半島の救急医療の中心である横須賀市救急医療センターの業務委託をあげられ、敬意を表された。今後益々発展の可能性を秘めている画像検査部門の担い手である我々に多大な期待をもたれるとともに、今以上の協力を要請された。我々はその心意気に感謝するため、日夜研鑽努力を積み重ね、横須賀三浦放射線技師会ここにありをアピールしていきたいと思う。50周年への結束力さえあれば難しい問題ではないだろう。

平成10・11年と2期目を迎えるにあたり、皆様のご協力のおかげで無事50周年を盛会の内に終了できましたことに感謝の意を表します。本年もどうぞよろしくお願い致します。

# 9年度総会無事終了！！

石島 宏 記

平成9年度の総会が、3月14日（土）15時より横須賀共済病院にて開催されました。出席者は34名でした。

平成10年3月現在、名誉会員4名、会員130名、賛助会員24社とで構成されています。開催に先立ち、昨年亡くなれた名誉会員の武田亀太郎先生に、1分間の黙祷を捧げ冥福を祈りました。

## 会長挨拶

平成9年度の1年間は、創立50周年事業成功のため、会員の協力のもとに運営してまいりました。5月の50周年記念行事にあたり記念史の発行、小泉厚生大臣、中村日放技会長から祝詞を頂いています。記念講演は鳥居かほり氏、会場は横須賀プリンス三浦の間で800人収容出来る場所です。平成10年度役員の改選がありますが、5月23日の記念行事に会員の協力を持って成功させたい。

## 県議会 齋藤正様

創立50周年を迎えられおめでとうございます。

50の年月がたつと県政、市政ががどのように変貌し、今後の高齢化社会を迎えるにあたり介護保険制度の整備に伴い、どのように対処していくかが問われる時代となってきている。横須賀市に、2003年開校予定で四年制の保険医療福祉大学が創設される見込となっているが、神奈川県では10年前より議論があり、看護大学、栄養短大、衛生短大などを新しく見直し、新しい時代に対応できる技術者の養成と、県民の診療の要請に間に合う様に制度全体を技術者の助言を聞きながら、高度な手立てのできる制度を作って行かなければならない。

## 横須賀市保健所長 大森二郎様

部長の藤原に変わりご挨拶申し上げます。日頃より救急センターでは大変お世話になっています。特に年末年始にかけては大変なご苦勞をおかけいたしました。健康事業、福祉の充実、県から医療監視等が市に許認可がありました。特に健康事業では、市民から色々な問題がよせられており、病院および診療所に於いて衣服の脱衣などの相談がありました。

## 神奈川県放射線技師会副会長 木村秀夫様

神奈川県に於いても、今年から北里大学の学生が卒業し、県内でも放射線技師が確実に飽和状態となってきました。卒業後の就職率が50%しかないとの報告がありました。横須賀三浦技師会では、50年間の中で色々な活動をして来ており、神奈川県の中なかでも最先端の技術を持っていると思われます。5月23日の創立50周年行事に出席できることを楽しみにしています。

## 議長団選出

立候補者なく、筑前（北部）・三堀（湘南）両氏にお願いした。

## 議 事

各部報告 総会資料通り無事承認されました。

経過報告 本年度は50周年記念事業の成功のため会員の皆様及び理事の方々にはご苦勞をかけありがとうございます。中でも各部は、平年以上の企画を行なって頂きご苦勞様でした。

## 新役員選出、選挙管理委員会

平成10年度の選出にあたり、立候補の募集を行なったところ届け出はなかった。閑野相談役より、50周年記念事業は人生でいえば50才であり、責任をもって行かなければなりません。横須賀共済病院を中心にこの2年間十分な活動しており、特に今年度は50周年記念事業の成功のため準備しており、あと一期を新倉会長に継続して頂きたい。満場一致で承認されました。

## 平成10年度事業計画

1. 2ヶ月後に迫った50周年記念事業の成功のため、今一度ご協力をお願いします。
2. 本年度も引き続き救急医療センターへの積極的な参加をお願いします。
3. 学術勉強会、研究会の充実を促進したい。本年も引き続き三浦半島の乳房装置の評価を続ける。

以上で本総会の議事はすべて承認されました。筑前、三堀両先生のご尽力により、速やかに総会を終了することが出来ました。有難うございました。

## 第1回理事会報告

日 時、4月24日（金）18：30～  
場 所、横須賀共済病院会議室  
司 会、中井副会長  
出席者、20名

### 庶務経過報告

庶務経過報告のなかで元国立横須賀病院の小川氏の退会報告があった。  
小川氏には50周年記念誌と記念品を贈る事になった

協和発酵工業（株）が50周年事業に協力したいとの申し入れがあった。

- 3月26日 創立50周年記念特別企画第3回ゴルフコンペの案内を送付  
平成10年度理事委嘱願いを各施設病院長宛に送付（横三技第1号）  
平成10年度理事委嘱拝送状第1号～22号を送付（横三技第2号）  
50周年の賛助会員感謝状贈呈案内を送付（横三技第3号）  
50周年の功労表彰贈呈案内を送付（横三技第4号）  
50周年の救急センター従事者表彰案内を送付（横三技第5号）  
乳房撮影装置の調査研究依頼を施設宛送付（横三技第6号）  
平成10年度第1回理事会開催案内を送付
- 3月27日 横須賀市長室にて横山前救急担当理事が市長表彰を授与る
- 4月 3日 平成10年度第1回三役会を開催（衣笠病院にて）
- 4月 7日 横須賀共済病院長宛に救急センター技師派遣要請（横三技第7号）送付
- 4月 8日 横須賀共済病院長より救急センター技師派遣承認（横共編109号）
- 4月15日 第10回50周年記念実行委員会を横須賀共済病院にて開催  
横須賀市民病院平手志緒 今泉信技師2名が入会
- 4月17日 平成10年度第1回救急業務連絡会開催案内を葉書にて送付
- 4月21日 会員小川久吉氏より退会届を受理
- 4月23日 平成10年度第1回理事会開催（横須賀共済病院にて）19名出席
- 4月29日 創立50周年記念特別企画第2回ゴルフコンペを千葉にて開催

### 【今後の会議予定】

7月17日（金）第2回理事会、10月16日（金）第3回理事会、1月23日  
か30日（理事会及び新年会）、3月13日か20日（土）総会

### 【会 計】

会員の会費納入が悪い。50周年協賛金納入が悪い。

## 各部報告

### 【学 術】

庶務から学術に開催予定日と内容を決定したら早めに連絡をくれるようお願いがあった。年3回開催予定、7月に救急蘇生講習会。画像検討会・研究会も順次案内する。また両会の開催回数を一連にする。

### 【広 報】

昨年と同じ回数を出したい。1回目は6月中には発行したい。

### 【福利厚生】

4月29日GOLF大会を企画。7月納涼会（学術と同じ日）、11月ボーリング大会を例年通り企画する。

### 【救急センター】

センター代表が横山氏から松井氏に変更となった。なお、残務整理があるのでしばらくの間、横山氏に代表代理を依頼する。また、会計担当が弘金氏から大藤氏へ交代した。今後の連絡協議会の予定は次のとおり5月、8月、11月、2月に業務連絡会議を行なう。

### 【50周年実行委員会】

日時が迫っているがどうか？実行委員長、委員全員が頑張っている。受付、案内の人員を、千葉副会長と鈴木実行委員がプリンスホテルにいき配置人数を確認、結果多数の人員が必要とのことであった。委員長、5月8日、18日できめる。5月8日できめないとまにあわないとの意見が多数であった。

## 地区委員会報告

地区委員 新倉雅人

開催日時： 平成10年5月14日（木）  
18時30分～20時40分  
開催場所：（社）神奈川県放射線技師会 504会議室

### 議題

- 1－理事会報告について
- 2－第64回（社）神奈川県放射線技師会総会について
- 3－技師数実態調査について
- 4－その他

## 議題内容

- 1：今年度より一部の委員会及び担当する役の名称を以下の様に変更することになりました。

厚生事業委員会→厚生委員会  
保健事業委員会→保健委員会  
副委員長→幹事

☆社会福祉委員会の増設、主に福祉一般 チャリティー 募金活動などを目的とする。

☆今年度より川崎地区担当の地区委員を定数2名に対し1名にする。

- 2：第64回（社）神奈川県放射線技師会総会が横浜市技能文化会館にて開催されます。会員の方々の出席又は委任状の送付をお願いします。詳細は神奈川放射線No.154参照

- 3：県内における会員及び非会員の人数把握の調査にご協力をお願いします。

- 4：放射線障害防止法に関する健康障害調査並びに施設調査アンケート（会誌N0154同封）の回収率が悪いので会員のご協力をお願いします。

☆第34回全国身体障害者スポーツ大会、かながわ・ゆめ大会のゆめサポーター募集について

開催日 平成10年11月7日～8日  
応募資格 個人 団体を問わずどなたでも  
問い合わせ 第34回全国身体障害者スポーツ大会事務局  
電話045-201-1111 内線5646

☆例年の如く7月より神奈川県技術講習会を開催予定 今年度は社会福祉委員会の増設に伴い12月の午後の講義枠に福祉関係の話を入れる予定

☆平成10年6月20日より栃木県鬼怒川観光ホテルにて平成10年度関東地域放射線技師学術大会が開催されます。神奈川県には約70名の参加要請がきています。各職場でのご検討をお願いします。

☆（社）神奈川県放射線技師会生涯教育カウント認定について

神奈川県放射線技師会は生涯教育制度の改訂を計画しています。それに先立ち今まで生涯教育手帳に捺印されてきたポイントに対して整理することになりました。改訂が行われると、以前に取得したポイントは無効になりますので、現在まで貯まっているポイントに対して認定申請手続きを行って下さい。（手続き方法は神奈川放射線N0154 P56に記載）

☆第11回 I S R R T 世界大会参加要請のお知らせ

平成10年9月に幕張メッセ国際会議場で行われる I S R R T 世界大会参加登録人数が参加要請数に至っていません。世界大会は当日登録はありませんので、参加予定の方は早めの登録をお願いします。

# 50周年記念実行委員会報告

## 第8回実行委員会

平成10年2月27日（金）横須賀共済病院管理棟2階第1会議室

### ○議題 各部報告

○式典 横須賀プリンスホテル見積の提出が有りました

○渉外 来賓リストの住所を確認しています

案内状を渉外にて作成、印刷、発送致します

○展示 方法と時間については、展示部門に委任します

○記念誌 2/24第9回編集会議を行いました

○その他 表彰の件、市長表彰の件、特別功労賞。

小泉衆議院議委員（厚生大臣）の祝辞、来賓（代理人の可能性も有り）の依頼を快諾されました

中村会長の祝辞文は、頂きました

横須賀沢田市長の来賓の件了承を得ました

記念祝賀会の中での演奏は、蛇味線、エレクトーンを交渉。

庶務より白封筒にて各会員に出欠席葉書と案内状を技師会広報誌に入れて送付する

早急に式典及び記念祝賀会の式次第を決める

講演会参加希望の外部の方は、事務局に会員を通して連絡ください

各病院に配布予定のポスターは、横須賀共済病院の方に依頼中です

## 第9回50周年記念実行委員会

平成10年3月20日（金）横須賀共済病院管理棟2階第1会議室

### ○議題 各部報告

○式典 司会の件。コンパニオンは、5人依頼。

確認事項、ピアノ、エレクトーン、蛇味線、マイク、クローク  
お茶出し等の確認をとる

胸章は、県技師会より借りる（個数を確認）

当日の人員配置は、プリンスに参考意見を求めてから決める

### ○渉外

会員が施設長に来賓依頼を出したい時は、希望を受け入れる  
関連団体の臨床工学士、理学療法士、作業療法士は、横須賀代表  
がないので県の代表に主旨を述べて依頼する。



リストアップ者の確認。  
来賓者の祝辞依頼は、一人2，3分程度でお願いをする  
挨拶は、三役で役振る  
チケットは、市民病院の高久氏に依頼しました

- 展示 進展なし
- 記念誌 3/23に印刷に出します  
頁数は、200頁位の予定  
表彰、叙勲の掲載
- 会計 予想より順調に集まっています
- 庶務 理事、実行委員の出欠席の確認を庶務に確認  
来賓者氏名の確認  
式次第の報告
- その他 記念式典、記念祝賀会の来賓挨拶決定。  
平成10年度横須賀三浦放射線技師会の理事留任の報告

#### 第10回実行委員会

平成10年4月15日（金）横須賀共済病院外来棟5階講堂

- 議題 各部報告
- 式典 横須賀プリンスホテルの担当者入院中にて進展なし
- 渉外 来賓依頼を出しました。チケットは、高久氏より完成の報告
- 展示 各施設に依頼を出しました。各施設の機器設置状況のリスト配布  
リストに骨塩定量、乳房専用撮影、特殊撮影装置の項目追加
- 記念誌 原稿を印刷所に出す  
来週に校正を始めます
- 会計 特別会費納入の現況報告
- 庶務 来賓者、会員及び賛助会員の出欠席の確認を、実行委員と理事に確認してもらい庶務に報告。  
出席委員施設に出欠席の現況報告書を配布
- その他 県技師会よりパネル、胸章の借用  
ポスターが完成し各施設に配布

#### 第11回実行委員会

平成10年5月8日（金）横須賀共済病院管理棟2階第1会議室

- 議題 各部報告
- 庶務 前回報告

庶務より参加会員、賛助会員名簿、来賓者、表彰者名簿資料提出

役割配置案配布

- 渉外 表彰賛助会員、及び協賛金未払い賛助会員に連絡する  
賛助会員の出欠席の確認をとる
- 展示 展示内容についての資料配布  
展示メーカーは、複数を検討
- 記念誌 本日原稿が、できてきました  
記念誌の袋を業者に確認する  
横須賀プリンスに手提げ袋を交渉する（実行委員長）
- 式典 功労表彰者、賛助会員感謝状授与者の記念品は、補正予算を組んで購入  
賛助会員表彰は、5年以上の賛助会員21社に感謝状と記念誌を贈る  
表彰状、感謝状を印刷に出しました  
筒の数を確認  
表彰順及び席順の決定。
- その他 垂れ幕が完成しました  
千葉副会長より当日タイムスケジュール案配布  
当日の実施要項配布  
記念講演 鳥居かほり さん演題決定 「私のカルテ」

#### 第12回実行委員会

平成10年5月18日（月）横須賀共済病院管理棟2階第1会議室

最終会議を開催、詳細は後日お知らせします。

次回発行の広報紙第71号では、実行委員会の1年間の経過報告及び理事の隠れた裏話などを特集として組み、写真を含め掲載する予定であります。乞うご期待を！  
なお、次回号は9月を予定しております。

広 報

## GOLFGOLFCOMPE 報告

横浜南共済病院 斉藤 節

今年未例年のごとく梅雨・・・紫陽花が元気な季節となりましたが、会員・賛助会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。福利厚生部4月29日のみどりの日、創立50周年に向けた特別企画。第3弾のGOLF COMPEを千葉県富津市は【エンゼルカントリークラブ】で、20名の参加者を集め開催しましたので報告します。

今回は2度目の開催であるがみなさんの普段からの心がけが良く天気にも恵まれ、6:20のフェリーに全員乗船し、8:15の1組のスタート目のスタートまで厳しいスケジュールにもかかわらず、受付等の遅れもなくスムーズに進行する事が出来ました。2時間ほどでハーフを上がったの昼食は、スコアやコース戦略等の話で盛り上がりみんなビールも進んだ。この時点での優勝の行方は、服部、小川、松田、羽布津、柳石、小林、千葉の7名が7ストローク差であったが、2連覇をねらう羽布津さんはビール・酒も控えめで???秘かな闘志を燃やしていた・・・てな事はなく、運動後の美味しいビールをたっぷり飲んでいたが、なな!!!なんと大会2連覇を成し遂げたのであったのだ。!!!おめでとう!!!

今COMPEには新倉会長、女性会員の相ヶ瀬さんも参加して頂きGOLFを楽しんでもらったが、相ヶ瀬さんには特に女性からとハンディも要らない華麗なプレーを披露して頂いた。プレー後、ゆっくりお風呂に浸かってから表彰パーティとなった。賞品は前回同様盛り沢山で、特に優勝賞品は超豪華であった。飲物の追加・追加でバスの時間となったが、続きはフェリーで、サー飲むぞ・・・。

今回は参加者が多く参加出来なかった会員もいたので次回には1組増やしたいと思っている。

いつもの事ながら賛助会員の皆様には、早朝からご協力ありがとうございました

### 成績発表表

	グロス	ハンディ	NET
優勝、羽布津嘉宏(横須賀共済)	93	21.6	71.4
準優勝、小林 誠(市民病院)	102	28.8	73.2
3位、松田 文雄(横須賀共済)	92	16.8	75.2
ベストグロス賞、松田 文雄(横須賀共済)	92		

新ベリア方式で計算 皆様、ご苦労様でした!!!

「創立50周年記念特別企画」

## 第2回ゴルフコンペに参加して

横須賀共済病院 羽布津 嘉宏

### 【プロローグ】

平成10年4月29日（みどりの日）天気はれ

朝6：00 久里浜フェリー乗り場に20人集合先に到着している人々は、もうビールを飲んでいる。凄い、今日この人たちと戦うのかと思うと自分も早くこのペースに乗らなければいけない。アセル

乗船開始、客室はすでに満員なため、デッキにて席に付くと同時に宴会が始まった。まだ、まだ6：30である。ビールが無くなり、とうとう日本酒一升瓶のおでまし、デッキの上は酒羅場とかした。自分では、これ以上飲むな飲むなと思いながら飲んでしまった。大会2連覇の夢はこの時点できれいに消え去った。7：00金谷港に到着、一升瓶はきれいに無くなっていた。

### 【第1部】

千葉エンゼルカントリークラブ西コース1ホール。我々4組（羽布津 松田 服部 高木）のティーショットが始まり、いよいよ自分の番であるまだ酔っ払っている。大地に足が付かないマズイと思いながらも打った、やはりスライスだった。自分の持ち球は、ドロボールである（自分のエースドライバーは、持って生まれた極端なフックフェイスで今流行のデカヘッドでなくパーシモンタイプである、シャフトもスチールでSタイプ、長さも長尺でなくどちらかといえば短尺である。でも昔はよく飛んでいた。今日は、不調と思いながらも1番ホールは、なんとかボギーで終わった。

### 【第2部】

昼食、何とか前半47で上がった上出来である。昼は、ビール大一杯で終わろうと思った矢先に、またしてもデビル小川（西本産業）の登場である。また、また、日本酒をつぎに来た。しかし今回は、美味しくいただけた、また振出だ。スタートの時間が来た、東コース1番谷越え、ティーショット。スライスはしなかったが好きなドロボールではなかったが何とかボギーでしのいだ。

### 【第3部】

西コース47 東コース46 TOTAL93

優勝 大会2連覇達成（今回も新ペリア方式に助けられた）

お礼 衣笠病院千葉技師長大変素敵な優勝商品を選んでいただき誠にありがとうございました。次回もまたよろしくお願い申し上げます。

### 【第4部】

家についてもう一度スコアを見て反省しながら考えた。何故こんな低いスコアなのか数分後、答えがでたと同時に爆笑した。いつの頃から、分からないがキャディーさんが自分のことを、「ハブッチャン」と呼んでいた。東6番ホールグリーン上「ハブッチャン下りカップ右ふたつネ」、何の違和感もなく「ハイ」と答えていた。次のホールに行く途中「ハブッチャン元気が出てきたね」今度は「OK」と答えていた。乗せられた本当にうまく乗せられた、上がり4ホールPAR, ボギー、PAR, PAR, である。でもいつの頃から「ハブッチャン」と呼ばれていたか今でも思い出せない。終り。

### 【追伸】

5月23日 50周年記念式典に参加していただいた会員、賛助会員、また役員の皆様たいへんお疲れ様でした。あの日自分で作ったタイムスケジュールどおり、「サアー飲むぞ」としこたま飲みました。翌朝強度の二日酔いのなか8:30に服部実行委員長から、例の明るい声で「オッハヨー ハットリ！ 今、佐野に居るからまってるよ」との電話あり。また何の違和感もなく「ハイ」と答え、しばらく考えた！やっぱりあの人は「バケモンだ」！

これが、バケモンの  
正体です！



## 第2回救急蘇生法講習会のご案内

学 術 部

横須賀市消防本部のご好意により、救急蘇生法講習会を下記日程にて開催いたします。前回、平成7年に開催したものと同様の講習内容になりますが、救命技能の維持向上のため、3年ごとの受講が推奨されておりますので、前回受講された方も努めて参加していただきたいと思っております。

救急救命士の指導のもと、実技を取り入れた講習です。尚、修了証が交付されます都合上、参加者は事前にお申し込みをしていただきますのでよろしくお願いいたします。

### 記

<日 時>平成10年7月25日(土)

15:00~18:00

<場 所>横須賀共済病院5階大講堂

<参加費>無料

<当日持参するもの>筆記用具。前回参加した方は修了証。

<受講上の留意事項>服装は、人工呼吸、心臓マッサージなどの実技を行う予定ですので、スラックスなど軽装での参加をお願い致します。

<お申し込み>FAXにて申込書を下記宛に送付、または、電話にて下記宛に口頭でお申し込み下さい。

締め切りは7/10(金)です。

FAX 横須賀保健所 放射線科 高橋宛

0468(22)5540

TEL 横須賀保健所 放射線科 高橋宛

0468(22)4300(代)

横須賀市立市民病院 放射線技術科 須藤宛

0468(56)3136(代)

横須賀北部共済病院 放射線科 濱田宛

0468(61)3161(代)

# 横・三らせんCT研究会の報告

神奈川歯科大学・放射線学教室／閑野政則

横須賀・三浦地区のらせんCT研究会も第5回目を迎え、当番幹事として神奈川歯科大学の閑野が準備に当たり、今までに見ない52名の参加があり盛大に行われました。

開催日は平成10年4月18日（土）セントラルホテルにて行われ、最初にエーザイ（株）の徳田正武・学術室長よりイオメロンの特長と副作用についての報告がありました。次に島津製作所のボリュームレンダリングの特長と題して東京・医療機器CT担当の井上 清主任より3D画像の作製に当たってサーフェスレンダリング（2値画像）法の問題点とボリュームレンダリング（ボクセル法＝多値化法）法の特長について講演があり、3D画像を作製する時には目的に応じて充分注意するよう指導があった。

次に神奈川歯科大学・口腔外科の大塚 亮先生よりヘリカルCTによる人体模型の制作と臨床応用と題して、ワークステーションを利用して3D画像を作製し、これを応用した人体の実体模型を作製し術後の形成外科的処置に用いた珍しい講演があり、口腔外科に限らず一般の形成外科にも応用出来ますとの話でした。また、この方法は高度先進医療に認定され、今後症例を重ね報告したいとの講演でした。

最後に、特別講演として藤沢市民病院・放射線科部長の蘆田 浩先生より救急放射線と題して、藤沢市民病院及び聖マリアンナ医科大学のCT症例を用いた貴重な講演をいただきました。救急時のCT画像情報は確定診断する上で大切であり、一般的には情報を十分に読影していない。また、撮像する放射線技師とのコミュニケーションが無いとCT画像情報も十分描出されないの、注意するよう今後放射線技師に期待したいとの提言をいただいた。

なお、今回より日本放射線技師会の卒業研修のポイント2点を受けられますので1回～4回までの分も補填しますので証明印を受けていない技師は、横・三放射線技師会・新倉会長まで卒業研修手帳を持参して下さい。なお医師については、横須賀共済病院・放射線科部長の藤田先生の努力によりこの研究会を日本放射線学会放射線専門認定委員会に申請中ですので、認定されますとこの会が高い評価を受ける事に成りますので期待しましょう。次回は、平成10年11月7日を予定しておりますのでCT装置の有無に関わらず多数の参加を期待します。

## プロフィール

### 新役員紹介

新しく県の地区委員になった新倉 雅人さん（市民病院）

2月に1回の地区委員会への参加とその報告書の作成、県本部の各種事業への参加、地区技師会理事会への参加、結構大変だと先輩の小林さんに聞いています。それに僻地病院からは交通の便が悪く苦労するよ。

昨年のは新年会は雪の中誰も帰らなかった、一部交通が不通になっているのに？ 嗚呼やだな～ でも物怖じしない方なので1期2年間耐えて見せます。

職場では、中堅、着ている物にまったく季節感が有りません。ただし、寒い暑い知覚神経は存在します。

皆さん宜しく申し上げます。

### 新入会員

#### 横須賀市立市民病院

平 手 志 緒（平成10年4月就職）

北里大学卒業

趣味 テニス、スノーボード（下手の横好き） 隠れた趣味、油絵

横顔 とにかくマイペース、人の流れに合わせられない！！、食事が遅い  
昼食は最低40分かかる、したがって狸うどん、ラーメンしか食べられない。

酒は大好き

#### 横須賀 市立市民病院

今 泉 信（平成10年4月就職）

中央医療技術専門学校卒業

趣味 写真 ちょっとしたマニアックな雑誌に投稿、掲載作品多数（職場では趣味を悪用しないよう願っている）

横顔 30才間近でやっと定職に着く変わりだね！！

#### 横浜南共済病院

中 島 貴 弘（平成10年4月就職）

中央医療技術専門学校卒業

趣味 バスケットボール

横顔 （自分をピーアールしてください。）

早く、一人前の技師になれるように頑張ります。



## プロフィール

堀井薬品工業株式会社（新賛助会員）

平成10年4月入会

堀井薬品工業株式会社は昭和22年5月の創業以来、50年に渡り「胃・大腸の診断を通じて奉仕する」をモットーに消化管の診断分野を中心に活動してまいりました。

平成2年には上部消化管用造影剤として高濃度バリウム「バリコンミール」を発売し、特に存在診断を目的とした数多くの医療機関において高い評価を頂いております。

また、平成3年には、大腸専用のバリウム造影剤「パロジェクトゾル100」、本年6月には精検用として新たに改良した準高濃度バリウム「パロスパーS」を販売し、さらに日常の診療に役立てただけよう努力しております。我々は消化管疾患の早期発見等の診断分野において、人々の保健向上に貢献し、社会の期待に確実に応えて行きたいと考えておりますので、より一層のご支援ご指導の程よろしく申し上げます。

堀井薬品株式会社 東京城南営業所

所長 向井 寛

担当 永滝 隆

## 創立50周年記念式典に参加して

会員 小星 一郎 80才

兼ねてより5月23日（土）、私が日頃最も期待していた一日である如く天候不順の今年にしては、良き五月晴れに恵まれ少し早めに会場である。

横須賀プリンスホテルに行きロビーに入ると役員の方に5階の三浦の間に案内され、まだ時間があるので展示場に行き臨床写真、ポスター等を見ている内に中足骨のX-Pが陳列されて居り、之が乃木將軍のものであり現存し陸自衛生学校に保管されていたのかと二度ビックリした。尚ビデオでは年代別に時の移り変わりを忘れる思いだった。

一方、受付の方に目を向けると大変な混雑で最も懸念した参加数の心配も解消され、聞く所によれば180名を越えるとか？、如何に当技師会組織

活動の熱意の表れではないでしょうか。

しばらくして記念講演会場に佐久間先生と同席し、女優の鳥居かほりさんの演題「私のカルテ」を聴講する、女優でありバレリーナの彼女人一倍健康でなくては出来ない職業であり、仕事上で外傷を負うことが多く、其の都度医療にお世話になるという。其の内容についてのエピソード等を話され、私達放射線技師或いは医師の役割が如何に大切であるかを痛感させられた。最後に彼女のプライベートに迫るまでの質疑応答で大変有意義な講演であった。休憩後記念式典に移り特に来賓の祝辞の中で横須賀市長沢田秀男氏の救急医療センターにて放射線業務に尽力され市民の為に多大の貢献をされていることに敬意を表して居る事が印象的であった。去る3月27日に会員の横山英彦先生が市長より感謝状を受賞され、この業務に携わる会員の先生方の御苦勞が本当に忍ばれ、技師会としても誇ると思う本技師会の指導的役割を果たした先生方、本当に御苦勞でした。特に賛助会員の皆様には常日頃御世話になり会の発展の為に御尽力を戴き厚く御礼を申し上げますと共に今後ともよろしく御願ひ申し上げます。記念式典も無事終了し、祝賀会に移り来賓のご祝辞もあり、乾杯の音頭を取られた佐久間先生の一言一句が、我々を代弁する全てでもある如く受けとめられた。会場は立食パーティーで狭い感じがしたが、それだけに予定より参加者が多く盛大であったとも受け止められます。エレクトーンの生演奏、沖縄舞踊等の余興もあり場内歓談の輪が広がり、非常に良い雰囲気で大いに50年記念式典が幕を閉じることが出来ました。

此れで思い出を馳せれば、50年前、僅か十人足らずで発足した勉強会が現在会員 130名を数え組織の充実、各会員も其の役割を十分認識し立派に成し遂げられたことを共に喜び、今後の会の益々の発展を望みます。なお終わりに新倉会長をはじめ各理事の先生方、服部実行委員長、役員の先生方関係の皆様御苦勞様でした。

50周年記念祝賀会での  
沖縄舞踊の1コマ



# 編集後記

畦豆、畦豆とは、その名のとおり田畑の畦に植えられたところからその名がつけられました。世に言う枝豆のことである。

そう、まだ、機械化前の農業世代人馬牛で農業を営んでいた頃の話、いまから30余年前の事である。作付面積を広くするには、畦は狭くないと困る、畦は狭いと弱く崩れやすい。そこで畦豆が登場したのである。

畦豆の根塊は酸素を出し土を肥やす、根は強く畦を補強する、よって作付面積を広くする、夏の終わりにはその実を食する。いわば稲作農家にとって一石三鳥、四鳥であった訳である。

稲作と畦豆は切っても切り離せない関係、当然の風物であり農家にとっては枝豆でなく畦豆なのである。

横須賀三浦放射線技師会は50周年を迎えた。その時々風景の中に溶け込み育ってきた。記念事業も終りホットしてビールを飲んでいる貴方のオツマミは枝豆？それとも畦豆？ですか？

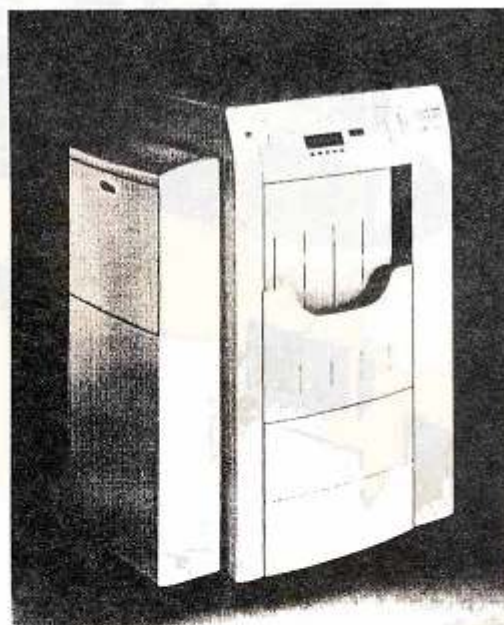
広報たんとう久々に企画会議を持って年次計画を議論しました。結果50周年記念事業関係者の原稿をもとに一年間食い繋ごうと言うことでした。皆さんのご協力をお待ちしています。

広報担当 横須賀市民病院 柳沢  
横須賀共済病院 大竹  
横浜南共済病院 高崎

横須賀三浦  
放射線技師会報  
Vol. 22 No. 1 通算70号  
1998年 7月 1日(木)新  
編集/発行・ 広 報 部  
印刷/製本・  
コダック株式会社

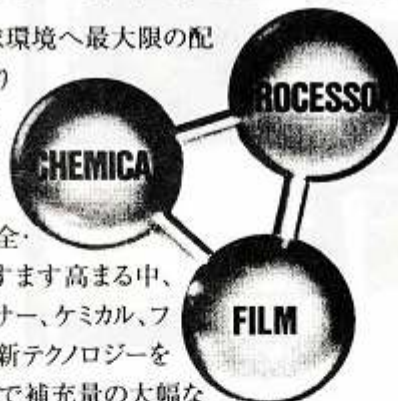


補充量を大幅に低減。さらに、世界最速30秒処理をも実現。



かけがえのない地球環境へ最大限の配慮を施しながら、よりスピーディで効率的な診断業務の実現へ。現像処理システムにおける環境保全・

高速化ニーズがますます高まる中、コダックは、プロセッサ、ケミカル、フィルムの3要素に最新テクノロジーを結集。1つのシステムで補充量の大幅な低減と、世界最速30秒処理を実現させました。コダック X-オマツ5000RA スーパーquick プロセッサは、より高度な機能を、より簡単に扱えるようにソフトウェア機能を充実。さらに、高速処理におけるフィルム搬送機構も改良し、高い信頼性をお約束します。



## コダック X-オマツ 5000RA スーパーquick プロセッサ



HEALTH IMAGING DIVISION

ホームページ <http://www.Kodak.co.jp/HI>

コダック株式会社 ヘルスイメージング事業部

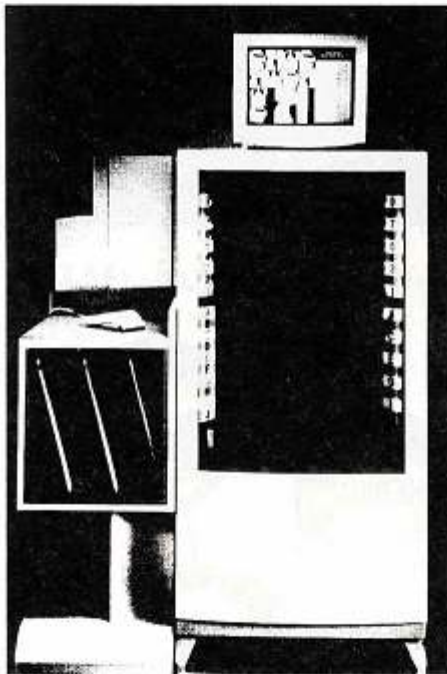
東京 〒103-8540 東京都中央区日本橋小網町6-1 山万ビル ☎(03)5644-5160  
 大阪 〒550-0013 大阪市西区新町1-13-3 山川ビル ☎(06)534-7090  
 福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前1-2-3 住友博多駅前ビル ☎(092)413-8460  
 札幌 〒060-0001 札幌市中央区北1条西7-3 日経おおわだビル ☎(011)272-5235

名古屋 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-10 住友商事名古屋丸の内ビル ☎(052)953-6950  
 広島 〒730-0013 広島市中区八丁堀16-14 第二広電ビル ☎(082)222-9325  
 仙台 〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-7-18 明治生命仙台国分町ビル ☎(022)261-1442  
 高松 〒760-0023 高松市寿町1-3-2 第一生命ビル ☎(0878)22-3502

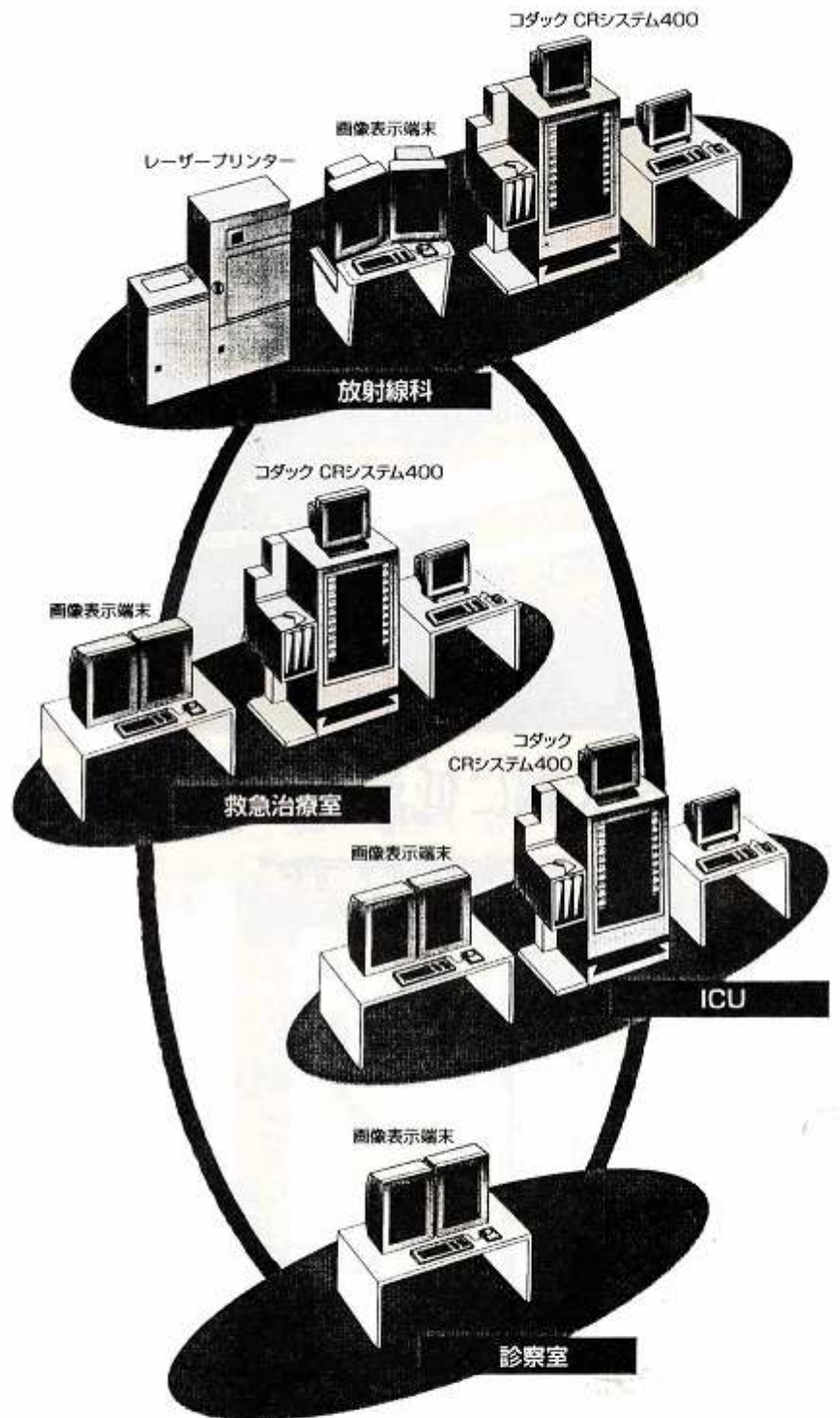
# 最適な診断画像をデジタル・ネットワークで瞬時に提供。

診断画像のデジタル・ネットワーク化を実現するコダックのイメージングシステム。その中核となるCRシステム400は、コダックの医用画像分野での100年に及ぶ経験がうみだした最新のテクノロジーです。

CRシステム400の優れた画像処理能力は、救急治療室やポータブルの病棟撮影などの困難な撮影条件化でも要求される診断情報を含んだ画像を提供します。



こうしてCR400によって得られた画像は、ネットワークを通して指定された診察室や読影室の画像表示端末やプリンターに自動的に転送され、診断や処理の迅速化に貢献すると同時に、業務の合理化や効率化にも貢献します。



## コダック コンピューテッド ラジオグラフィック システム 400



HEALTH IMAGING DIVISION

ホームページ <http://www.Kodak.co.jp/HL>

### コダック株式会社 ヘルス イメージング事業部

東京 〒103-8540 東京都中央区日本橋小網町6-1 山万ビル ☎(03)5644-5160  
 大阪 〒550-0013 大阪市西区新町1-1-3-3 山川ビル ☎(06) 534-7090  
 福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前1-2-3 住友博多駅前ビル ☎(092)413-9460  
 札幌 〒060-0001 札幌市中央区北1条西7-3 日経おおだビル ☎(011)272-5235

名古屋 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-10 住友商事名古屋丸の内ビル ☎(052)953-6950  
 広島 〒730-0013 広島市中区八丁堀1-6-14 第二広電ビル ☎(082)222-9325  
 仙台 〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-7-18 明治生命仙台国分町ビル ☎(022)261-1442  
 高松 〒760-0023 高松市勇町1-3-2 第一生命ビル ☎(0878)22-3502